

名戸ヶ谷ビオトープだより

第 79 号 2019 年秋号

<http://nadogaya-biotope.com/>

名戸ヶ谷ビオトープを育てる会 発行

発行責任者：小笠原 智 Tel 080-2259-4415



収穫祭！

11月9日（土）、ビオトープ恒例の収穫祭が行われました。

今年の稲づくりでは夏の異常気象、秋の台風の猛攻撃で皆様ご苦労されました。各地で大きな被害があった中でビオトープでは無事収穫祭ができたのは幸せなことでした。名戸ヶ谷小学校からは校長先生、教頭先生。環境政策課からは田中さんと森山さん、名戸ヶ谷保育園の先生方もお見えになり参加者は 37 名。他の行事と重なったためお客様は少なめでしたが、お餅もおにぎりもおいしく、サンマの焼き加減も最高でした。トン汁もたっぷり食べていただき深まりゆく秋を楽しんでいただきました。後片付けは全員参加の手際よさで、定刻に終了する事ができました。ゴミの分別にご協力いただきありがとうございました。（山村 和子）



収穫の秋：稲刈りで一す



会員とゲスト参加者の稲刈りです

8月31日にははぎ掛け用のパイプ棚を組み立てて、9月7日から今年の稲刈りを始めました。8日には手賀沼流域フォーラムの行事として市民の参加もありました。コナギ除草に精を出したのですが、田んぼの中央付近には密生している場所もあり減収となりました。15日にはもち稲の名戸小分を残して刈り取りを終了して準備を進めました。

17日は名戸小5年生の54人と引率の先生方が稲刈りに挑戦、相変わらずの泥んこ田んぼで悪戦苦闘となりましたがよい思い出になったことでしょう。(小笠原 智)



少し倒れているので刈るのも大変です



会員の指導で名戸小の稲刈り開始です



刈る人、運ぶ人、はぎがけに掛ける人足元が悪く大変ですが楽しいです

超強風の台風が2回も来て、はぎ掛けが倒壊しました

9月8日未明の台風15号でホタル水路沿いのはぎ掛けが倒壊しました。翌日に稲を田んぼから引き上げ、もち稲側に仮干しました。木杭が折れたので、パイプ杭で作り直して干し直ししました。10月12日には19号が来襲してネコヤナギ前の10m程が倒壊してしまいました。急遽はぎ掛けを作業小屋広場に移設しました。スズメは、当初は少なかったのですがどんどん増えて、ネットをかけた稲の上や隙間から入っていっぱい食べていたようです。(小笠原 智)



ホタル水路沿いが台風15号で倒壊しました

台風19号では作業小屋側(ネコヤナギ前)が倒壊しました



天候が不順で脱穀作業もギリギリでした

今年の名戸小の「ふれあいの集い」が 11 月 2 日に早まりました。米の放射線測定に 7 日間程掛かるので、ギリギリの 10 月 21 日に会でもち米を優先に行いました。今年もエンジン脱穀機が活躍してくれ助かりました。すぐに藤心ライスセンターに持ち込み粳摺りと精米をお願いしたのですが、水分が多く精米できないと連絡が入りました。センターの社長にお願いしてセンター内の一部をお借りし、天日干し用の台を作り丸 1 日攪拌しながら干してやっとクリアー、精米にこぎつけました。

名戸小の脱穀は 23 日午後に足踏み脱穀機を使って作業を始めました。唐箕での選別も力加減が難しかったですが昔ながらの作業を体験しました。3 時過ぎに終了し、センターに持ち込みましたが、うるち米も乾燥不足でもち米同様に天日干してやっと精米ができました。センターの皆さん、ありがとうございました。無事「ふれあいの集い」にも間に合いました。

(小笠原 智)



今年も脱穀機が活躍しました



ライスセンターの作業場に天日干し台を作成してもらい広げた玄米を攪拌しながら乾燥させました



作業前の説明を真剣に聞いています



足踏み脱穀機での作業は手と足を同時に動かすので大変です。先生もがんばっています

今年の田んぼ作業もはざ掛けパイプの解体 (10 月 30 日) と藁の散布 (11 月 17 日) で無事終了しました。ご協力ありがとうございました。

名戸ヶ谷小学校 ふれあいの 集い



かまどで炊き上げ中



父兄の餅つき

11月2日(土) 晴れ 気温 23℃ 9:30～14:40

朝から快晴の中、「ふれあいの集い」が開催され、ビオトープから小笠原さん、篠崎さん、久米さん、菌田さん、鈴木さん、久保田さん、そして藤平の7名が参加しました。

事前にビオトープより臼、杵と、かまど、釜、セイロ各2セット、もち米 30kgを名戸ヶ谷小へ搬入済み。学校側のタイムスケジュールにしたがい、かまど、釜、セイロを各8セットで炊き上げしトラブルもなく無事に進めることができました。

餅つきの方は、小笠原さん、久米さんが中心となり他 PTAの方たちとの指導です。合計12回、全学年の希望児童の餅つき体験でした。餅はPTAの方々が、あんこもち、きな粉もちにして、児童達はビオトープ米を美味しくほおばっていました。

2階の教室では、しめ飾りの製作を菌田さん、久米さん知人の鈴木さんと中村さんらが指導し、完成した作品に児童は満足気でした。

最終第3回目のもちつきを終えてからは全員で後片付けです。伊堂寺校長、竹森教頭からのお礼挨拶があり無事終わりました。皆さん大変ありがとうございました。(藤平 三郎)



児童の餅つき



児童の餅つき



全員で後片付け



しめ飾りを製作中

秋の生態調査

10月9日（水）晴れ 気温 23度 9:00～10:00

篠崎さん、松清さん、外川さん、堀尾さん、藤平、そして植物関係は山村さん、久保田さんの計7名参加です。

快晴で、ナツアカネ、アキアカネが多く飛び交っていました。殆ど定番の種で特に捕獲網で捕まえたオオスズメバチにはびっくりです。刺されない様にしっかり観察しました。

カメラなどで撮った名前の確認をして1時間ちょっとの調査を終えました。確認出来た個体種は38種です。

前年同時期に比較し若干減少でした。自然環境保全は引き続きされております。

（藤平 三郎）



ツマグロヒョウモンとミゾソバ



ウラナミシジミ



オオスズメバチ



観察中



アキアカネ



月例活動状況のお知らせ

9月21日(土)

会員8名の参加のもと木村邸前の斜面に生息しているセイタカアワダチソウの刈り取りや鈴木邸前の除草作業や作業場横の除草作業を実施しました。

ホタルゾーン木道脇の草取りも実施しました。

(園田 廣満)



作業場横の雑草の状況



作業場横の刈り取り後



セイタカアワダチソウ除去作業



刈り取り後



ホタルゾーンの雑草の刈り取り



刈り取り後

10月19日(土)

関東地方大雨のため活動は中止となりました。

11月16日(土)

特に作業がないため活動はお休みになりました。

訃報

会員 高田 昭治 様 享年 80 歳

長く療養されたあと、お亡くなりになりました。

家族会員 影山 道子 様 享年 76 歳

11月5日に通夜が営まれ、幹事の方々が出席されました。

ご冥福をお祈り致します。



12~2月の活動予定

- 12月 ●21日(土) 12月定例活動日・大掃除他
- 1月 ●18日(土) 1月定例活動日
- 25日(土) 第18回定期総会予定
- 2月 ●15日(土) 2月定例活動日
- 二ホンアカガエル卵塊調査

注) 詳細の日時と定例活動の具体的な作業内容等については事前に担当幹事からメールリングにてお知らせします。

名戸ヶ谷ビオトープに来てみませんか?

交通: 柏駅東口より東武バス(5番乗り場)「名戸ヶ谷行き」「新柏行き」で「名戸ヶ谷病院前」下車
面積: 約 4,400 m² 湿性生物: 57 種 生きもの: 161 種 (内、千葉県指定保護生物 26 種)

(2013年、年間を通じて観察した生きものの種類)